

各 位

会 社 名 北雄ラッキー株式会社
 代表者名 代表取締役社長 桐生 宇優
 (コード：2747、東証JASDAQ)
 問合せ先 取締役 執行役員 管理本部長
 山川 浩文
 (TEL. 011-558-7000)

平成27年2月期通期 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成26年4月11日に公表した平成27年2月期通期の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成27年2月期通期個別業績予想数値の修正（平成26年3月1日～平成27年2月28日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	43,800	368	430	230	36.38
今回修正予想 (B)	42,669	125	222	79	12.61
増減額 (B-A)	△1,130	△242	△207	△150	—
増減率 (%)	△2.6	△65.8	△48.2	△65.3	—
(ご参考)前期実績 (平成26年2月期)	42,974	475	431	208	33.04

2. 修正の理由

当事業年度におきましては、平成26年4月の消費税率引上げに伴う駆け込み需要に加えて俱知安店開店の協賛セールなどにより、3月の業績は既存店売上高が前年同期比108.8%となるなど大きく伸長いたしました。しかしながら、4月以降においては、駆け込み需要反動減の長期化に加えて、消費税増税、物価上昇及び電力料金の値上げに伴う実質所得の減少などにより、消費者の生活防衛意識や節約志向が高まり、通期における既存店売上高は前年同期比96.9%となりました。部門別としては、米・タバコの消費が低迷するグロサリー部門と天候不順及び節約志向の影響などによって衣料部門が不振となり、売上高は当初予想を2.6%下回ることとなりました。

利益面におきましては、当社の旗艦店であります山の手店が店舗建替のため約4か月間改装休業をしたこと、新装開店（俱知安店、山の手店）に伴う一時費用の発生などにより、売上高の減少に加えて販売費及び一般管理費の増加要因が重なり、営業利益、経常利益及び当期純利益ともに、当初予想を下回る結果となりました。

※ 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上